

調査概要

1. 調査テーマ 「中学生の夏休み」

2. 調査の項目

- ①夏休みの学習 ②家庭での過ごし方 ③外出、旅行、逸脱的行動など
④夏休みを振り返っての主観的評価
⑤フェイス・シート

3. 調査時期

1988年8月～9月(夏休み終了直後)

4. 調査の方法

質問紙による集団自記式調査。学校留置調査。
なお、夏休みの長さ、宿題、地域の状況などについては、
別途電話、文書による調査を行った。

5. 調査対象

中学校2年生。

都市部、地方市街地、地方郡部の3地域類型を設定し、
各類型ごとに対象地域、学校を選定した。

対象学校数は総計8校である。

6. 有効回収票の構成

(%)

		男子	女子	都市部	地方市街地	地方郡部	全体
成績	上位	88	56	69	54	21	144
	中位	211	240	176	185	91	452
	下位	227	207	190	159	84	433
全 体		526	503	435	398	196	1029

7. 調査対象地域の概要

	都市部	地方市街地	地方郡部
所在地	東京都23区内	長野県E郡E町	長野県F市山間部 " G郡
人口規模		一町あたり約18,000～ 20,000人	一村または一町あたり約6,000～8,000人
地域社会の状況	住宅地を校区とする学校1校、準商工業地域を校区とする学校3校。	交通の便に恵まれ、機械・金属・食品など諸工場の進出が著しい。県有数の温泉地帯に隣接している。	大部分が山間地帯または山間傾斜地。主産業は機械金属を中心とした工業や、そばやたばこなど農業、果樹栽培。
夏休みの期間、長さ等	7月21日～8月31日	7月30日～8月19日	7月29日～8月17日 " ~ " 18日